

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点 検・評 価 報 告 書
(平成29年度実績)

匝瑳市教育委員会

匝瑳市教育大綱

この大綱は、「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」を目指し実現するため策定した匝瑳市総合計画後期基本計画の基本目標「個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる」を推進するものです。

【学校教育の充実】

- ・ 変化の激しいこれからの社会を生き、進んで貢献できるようにするために、学校・家庭・地域が連携しながら、豊かな心、確かな学力、健やかな体の調和のとれた育成を図ります。
- ・ 匝瑳で暮らし、育つことが「ふるさと匝瑳」への愛着につながるよう、匝瑳の自然、歴史や文化などの学びを通して地域への理解を深めるとともに、郷土を誇りに思い、大切に作る気持ちをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 「食」を支える「農業」への理解等、児童生徒が「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう食育の推進を図ります。

【生涯学習・生涯スポーツの推進】

- ・ 市民のニーズをもとに、生涯を通じて、心身ともに健康で充実した心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その成果を適切に活かすことのできる環境を整備します。
- ・ リーダーや組織・団体の育成などに努め、市民が主体的に活動する生涯学習・生涯スポーツ社会の構築を促進します。

【地域文化の振興】

- ・ 地域に根ざした市民文化が生き生きと花開き、誰もが文化・芸術を身近で味わい、豊かでうまいのある暮らしを実感するため、各種団体による自主的な芸術文化活動への支援や、優れた芸術文化及び本市の文化財に接する機会の提供を図ります。
- ・ 地域の歴史と風土に根ざした文化資源を地域文化の振興に活用しつつ後世に伝えていくため、各種団体と連携しながら有形・無形の貴重な歴史文化遺産の保護に努めます。

大綱の期間

平成28年4月1日から平成32年3月31日まで

平成28年2月4日

匝瑳市長 太田安規

目 次

教育委員会関係

- 1 教育委員会会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 学校訪問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 匝瑳市総合教育会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

事務局関係

- 1 点検及び評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 就学指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 3 外国青年招致事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 4 サタデースクール事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 5 スクール・カウンセラー設置事業・・・・・・・・ 3
- 6 心の教室相談員活用事業・・・・・・・・・・・・ 3
- 7 子どもサポート事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 8 いじめ・不登校の状況・・・・・・・・・・・・ 3
- 9 補助教員配置事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 10 外国語活動推進事業・・・・・・・・・・・・ 4
- 11 放課後児童クラブ育成事業・・・・・・・・・・・・ 4
- 12 放課後子ども教室推進事業・・・・・・・・・・・・ 4
- 13 学校施設長寿命化計画策定事業・・・・・・・・ 5

学校管理関係

- 1 小・中学校施設維持管理業務・・・・・・・・ 5
- 2 小・中学校施設整備事業・・・・・・・・ 5
- 3 スクールバス運行事業・・・・・・・・ 5
- 4 遠距離通学費補助事業・・・・・・・・ 5

学校教育振興関係

- 1 就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 就学奨励・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 3 児童・生徒教育活動・・・・・・・・・・・・ 6
- 4 教育用パソコン活用事業・・・・・・・・・・・・ 6
- 5 校務支援システム導入事業・・・・・・・・ 6
- 6 特色ある学校づくり推進事業補助金・・・・ 6

学校建設関係

- 1 小学校トイレ大規模改造事業・・・・・・・・ 6
- 2 旧匝瑳小学校屋内運動場解体事業・・・・ 6

幼稚園関係

- 1 幼稚園管理業務・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2 幼稚園トイレ改修工事・・・・・・・・・・・・ 7
- 3 私立幼稚園就園奨励費補助事業・・・・ 7
- 4 私立幼稚園第3子以降就園補助事業・・・・ 7

給食関係

- 1 学校給食の実施状況・・・・・・・・・・・・ 8
- 2 学校訪問の状況・・・・・・・・・・・・ 8
- 3 施設維持管理業務・・・・・・・・・・・・ 8

目 次

社会教育総務関係

- 1 社会教育団体育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 2 ふるさと自然散策道管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 3 フロンティア学寮事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 4 成人式の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 5 文化財保護活用事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 6 青少年体験活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 7 青少年健康推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 8 家庭教育力活性化支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 9 埋蔵文化財調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 10 生涯学習講座開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 11 匝瑳市子ども読書活動推進計画（第二次）の策定・・・・ 11

生涯学習センター管理関係

- 1 生涯学習センター管理業務・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 2 生涯学習センター改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

福祉センター管理関係

- 1 福祉センター管理業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

保健体育総務関係

- 1 スポーツ健康推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 2 体育関係団体運営補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

保健体育施設関係

- 1 市営体育施設維持管理と貸出業務・・・・・・・・・・・・ 14
- 2 都市公園球場貸出業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 3 八日市場ドームの維持管理と貸出業務・・・・・・・・・・ 15
- 4 ふれあいスポーツランドの維持管理と貸出業務・・・・ 15
- 5 八日市場ドーム改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 6 パークゴルフ場整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

図書館関係

- 1 入館者数と利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 2 読書普及促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

公民館関係

- 1 公民館利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 2 市民ギャラリーの活用促進・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 3 高齢者教室（寿大学）開催事業・・・・・・・・・・・・ 18
- 4 公民館講座開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 5 公民館まつり開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

教育委員会関係

1 教育委員会会議

(1) 会議の開催

定期的に教育委員会会議を開催することにより、教育委員会の事務事業や教育情勢の把握に努めた。議案37件について審議し、教育行政の推進充実を図り、様々な教育課題解決に向けて対応できた。

	定例会	臨時会	書面決議	合計
回数	12	2	0	14

(2) 審議内容等

	開催日	議案番号	議案名
4月臨時会	4月3日	第1号	匝瑳市教育委員会委員の議席の指定について
4月定例会	4月26日	第1号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の委嘱について
		第2号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の任命について
		第3号	匝瑳市教育支援委員会委員の委嘱について
		第4号	匝瑳市育英資金の返還猶予について
		第5号	匝瑳市教育委員会顕彰規程に基づく顕彰者の決定について
		第6号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		第7号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の任命について
		第8号	匝瑳市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
		第9号	平成29年度匝瑳市教育委員会基本方針について
5月定例会	5月22日	第1号	海匝採択地区協議会委員の選任について
		第2号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
		第3号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
6月臨時会	6月6日	第1号	匝瑳市教育委員会委員の議席の指定について
6月定例会	6月23日	第1号	匝瑳市育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則について
7月定例会	7月21日	第1号	平成30年度使用義務教育諸学校の教科用図書の採択について
		第2号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
		第3号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
8月定例会	8月23日	第1号	匝瑳市育英資金の返還猶予について
		第2号	匝瑳市育英資金の貸付け解除について
		第3号	匝瑳市子ども読書活動推進計画策定委員会規則の制定について
9月定例会	9月21日	第1号	匝瑳市公民館運営審議会委員の委嘱について

10月定例会	10月20日	第1号 第2号	匝瑳市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の委嘱について 匝瑳市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の任命について
11月定例会	11月24日	第1号	匝瑳市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部改正について
12月定例会	12月21日	—	なし
1月定例会	1月22日	第1号 第2号 第3号	平成30年度学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について 匝瑳市教育委員会顕彰規程に基づく表彰者の決定について 匝瑳市体育施設運営委員会委員の委嘱について
2月定例会	2月22日	第1号 第2号	匝瑳市立中学校「9か年精勤賞」受賞者の決定について 匝瑳市教育委員会非常勤講師の報酬の額について
3月定例会	3月23日	第1号 第2号 第3号 第4号 第5号 第6号 第7号	匝瑳市立中学校「9か年精勤賞」受賞者の決定について 匝瑳市子ども読書活動推進計画の策定について 匝瑳市家庭教育指導員の委嘱について 匝瑳市社会教育指導員の委嘱について 匝瑳市社会教育委員の委嘱について 匝瑳市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について 匝瑳市文化財審議会委員の委嘱について

2 学校訪問

教育委員と事務局が全学級の授業を参観し、各校の現状を把握するとともに課題解決等のため校長等との情報交換を行い、教育活動を支援した。

月 日	場 所	月 日	場 所
5月22日	椿海小学校	6月23日	吉田小学校
9月21日	八日市場第一中学校	10月20日	八日市場幼稚園
11月24日	平和小学校		

3 匝瑳市総合教育会議

市長と教育委員会が教育政策の方向性を共有しながら、より一層の連携を図り、教育のさらなる充実に努めた。

開催日	議 題
11月22日	豊かな心をもち、気付き、考え、行動できる子どもの育成 「体験活動と関連させた道徳の時間における指導を通して」

事務局関係

1 点検及び評価

教育委員会が実施する教育に関する事務の管理及び執行状況について、学識経験者から客観的、専門的意見を伺い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともにホームページに公表した。

2 就学指導

心身に障害のある児童・生徒に対し、適正な就学指導を行った。また、匝瑳市教育委員会の諮問により匝瑳市教育支援委員会を開催し、適正な就学及びこれに係る必要な事項について調査、審議を行った。

3 外国青年招致事業

進展する国際化に対応するため、外国青年(3人)を招致し、中学校における英語指導と小学校外国語活動等を通して国際理解、国際交流への態度が育成された。

4 サタデースクール事業

教育課程時間外の土曜日に学習を希望する児童を対象に、市内3会場において国語、算数等の支援を行い、土曜日の有効利用と基礎学力の定着や学習意欲の向上に効果があった。

八日市場小会場 93名・栄小会場 18名・野田小会場 29名

5 スクール・カウンセラー設置事業

児童・生徒・保護者・教員に対し助言や援助を行うため、スクールカウンセラーを延べ6人配置し、様々な悩みの解消や適応上の問題解決に効果があった。

配置校等：八日市場小学校・野田小学校

八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校
教育委員会

6 心の教室相談員活用事業

各中学校に非常勤講師を配置し、いわゆる保健室登校や会議室登校の生徒の指導に当たり、心の健康保持に効果があった。

7 子どもサポート事業

欠席初期の児童・生徒への対応及び不登校児童・生徒へ支援を行う適応教室を運営することで、欠席児童・生徒数の減少に効果があった。

8 いじめ・不登校の状況

(1) いじめについて

平成29年度のいじめの認知件数は、小学校で68件(前年比+4件)、中学校で26件(同+8件)となっている。これは、いじめの早期発見・早期対応のために、今まで以上に児童・生徒をよく観察しようとする意識を持てるようになったからであると思われる。

これにより、事案が大きくなる前に解決できた例が多くみられた。

(2) 不登校について

不登校の人数は、小学校で8人（前年比+2人）、中学校で17人（同一人）となっている。不登校の中学3年生（9人）については全員、進路先が決まり、次のステップに進むことができた。

進級した児童・生徒（16人）については、10人が継続して不登校の傾向にある。

<参考>

不登校は、年度間に連続又は断続して30日以上欠席者の中で、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」をいう。
(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

9 補助教員配置事業

(1) 学習支援補助教員

特別な支援を要する児童・生徒のいる学校へ非常勤講師を配置することにより、対象とする児童・生徒への学習支援が充実した。

配置校： 平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校・豊栄小学校・須賀小学校
共興小学校・豊和小学校・栄小学校・野田小学校
八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校
八日市場幼稚園・のさか幼稚園

10 外国語活動推進事業

小学校5・6年生の外国語活動の指導補助として非常勤講師を派遣することにより、児童の英語に関する慣れ親しみ、コミュニケーションへの意欲が高まった。

派遣校： 市内全小学校

11 放課後児童クラブ育成事業

保護者の就労等により、放課後・土曜日・長期休業中に家庭において適切な保護を受けられない児童を対象として児童クラブを開設し、児童の生活の場を確保し、健全育成に効果があった。

(平成29年5月現在)

区 分	在籍者数	区 分	在籍者数
平和児童クラブ	90名	椿海第一児童クラブ	41名
八日市場児童クラブ	82名	椿海第二児童クラブ	37名
豊栄第一児童クラブ	32名	野田児童クラブ	64名
豊栄第二児童クラブ	34名	栄第一児童クラブ	38名
須賀児童クラブ	69名	栄第二児童クラブ	27名
共興児童クラブ	37名	計	551名

12 放課後子ども教室推進事業

小学校施設を使用し、児童に安全かつ安心な活動場所を提供することで、様々な学びや体験活動を通して生きる力の向上が図られた。

教室名	在籍者数
豊和子ども教室	42名
八日市場子ども教室	50名
吉田子ども教室	40名

(平成29年5月現在)

計 132名

13 学校施設長寿命化計画策定事業

児童・生徒の安全・安心な教育環境の確保のため、各学校施設の長期的な維持管理計画（個別施設計画）を策定した。

今後は本計画に基づき、適正な施設維持管理に努める。

学校管理関係

1 小・中学校施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 小・中学校施設整備事業

平和小学校受水槽設備改修工事、八日市場第一中学校校舎屋根補修工事等を実施し、学校施設の整備が図られた。

3 スクールバス運行事業

小学校の統合に伴い、スクールバスを運行することにより米倉・飯高・匝瑳地区の通学児童の交通手段が確保され、登下校時の安全性の確保に効果があった。

4 遠距離通学費補助事業

中学校まで片道4km以上の生徒を対象に、自転車を購入して通学する1年生の保護者に対して生徒1人10,000円の補助金を交付し、遠距離通学者の経済的負担を軽減できた。

該当生徒数 71人

- ・八日市場第一中学校 24人
- ・八日市場第二中学校 34人
- ・野栄中学校 13人

学校教育振興関係

1 就学援助

経済的に就学困難な児童・生徒に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。保護者の経済的負担の軽減と児童・生徒の円滑な就学に効果があった。

	小学校	中学校
(1) 学用品費等	149人	62人
(2) 医療費	14人	1人
(3) 給食費	123人	60人

2 就学奨励

心身に障害のある児童・生徒の義務教育への就学奨励に努めた。充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。

- ・対象児童数 106人
- ・対象生徒数 34人

3 児童・生徒教育活動

(1) 体力の向上、文化的資質向上のための各種行事

児童・生徒の体力向上及び運動への関心・意欲の向上、学習に対する意欲や技能の向上が図られた。

開催日	行事名	場 所	参加校
5月17日	匝瑳市小学校体育大会	東総運動場	小10校
11月8日	匝瑳市小中学校音楽発表会	八日市場ドーム	小・中13校
11月18日・19日	匝瑳市小中学校作品展覧会	野栄アリーナ	小・中13校

(2) 学習成果の発表の機会

国語の読書感想文コンクールに参加することで、国語の学習の成果を発表する機会となり、学習に対する意欲が高まるとともに、技能が向上した。

(3) キャリア教育の推進

小学校で職業に関する学習を行うとともに、中学校では2年生を対象に社会体験学習を実施した。事前の学習、職場体験、事後学習を通じて好ましい勤労観が醸成され、就業意欲の向上につながった。

(4) 地域教材の作成と活用

小学校3年生・4年生の地域の学習で使用する社会科副読本及び社会科副読本ワークテストを作成し、授業で使用することで郷土への興味関心が高まり、郷土愛の育成に役立った。

4 教育用パソコン活用事業

児童・生徒のパソコン学習のため、小学校10校・中学校3校の教育用パソコンの通信環境整備等を行った。児童・生徒のパソコン操作の習熟に効果があった。

5 校務支援システム導入事業

教職員の業務の軽減と効率化を確保するため、校務支援システムの導入を行った。システムの導入により、今後、出席簿・通知表・指導要録等を作成する上で、教職員事務の効率性、正確性が図られ、多忙化の解消が期待される。

6 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金を交付することにより、地域の人材や資源の活用など特色ある学校教育活動が推進できた。

学校建設関係

1 小学校トイレ大規模改造事業

教育環境改善のため、小学校のトイレを5年計画で全面改修する。平成29年度は平成30年度工事予定の八日市場小・栄小・野田小3校について、トイレ改修工事の実施設計を行った。

2 旧匝瑳小学校屋内運動場解体事業

老朽化した屋内運動場の解体撤去を行った。

幼稚園関係

1 幼稚園管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 幼稚園警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 幼稚園トイレ改修工事

教育環境改善のため、八日市場幼稚園・のさか幼稚園のトイレの洋式化への改修を行った。

3 私立幼稚園就園奨励費補助事業

保育料等の経済的負担を軽減することで、幼稚園教育の普及充実が図られた。

(公立幼稚園は平成27年度から子ども子育て支援制度へ移行)

- | | | | |
|----------|-----|--------|----|
| ・あかしあ幼稚園 | 29人 | ・飯沼幼稚園 | 1人 |
| ・光町中央幼稚園 | 8人 | | |

4 私立幼稚園第3子以降就園補助事業

18歳未満の子どもが3人以上いる家庭の第3子以降の保育料等を無料化することで、多子世帯の経済的負担を軽減することができた。

(公立幼稚園は平成27年度から子ども子育て支援制度へ移行)

- ・あかしあ幼稚園 1人

<評価>

- ・学校教育の充実及び学習環境の整備等、多岐にわたり事業の推進に取り組んでいる。
- ・道徳の公開研究授業を市内の小・中学校の教育活動に反映させたり、スクールカウンセラーや学習支援補助教員を教育現場のニーズに沿って配置するなど、実態を的確に把握し、速やかに対応している。

給食関係

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達に寄与するため、真心をこめた安全で豊かな学校給食の供給に努めた。

安全・安心で充実した内容の献立が提供できた。

1 学校給食の実施状況

使用する食材は、児童・生徒が多く味の体験できるように多彩なものを選んだ上で、食べやすく、噛むことも意識できるように、味つけや調理方法など色々な組合せで給食を実施した。

市内で生産、加工されている野菜・卵・肉等を食材として優先的に使用し、地産地消・食育の充実に努めた。

学校給食実施人員（平成30年3月現在） 単位：人

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
96	1,865	968	143	3,072

学校給食実施日数 単位：日

	米飯	パン食	めん食	合計
予定日数	136	36	20	192
実施日数	133	36	20	189
増減	△ 3	0	0	△ 3

※台風・降雪による臨時休校のため

2 学校訪問の状況

学校給食センター職員による学校訪問を実施し、園児・児童・生徒の給食時の様子や声を聞きながら、献立内容の充実に努めた。

- (1) 栄養士が喫食状況の把握並びに栄養指導を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
2	24	0 ※	26

※栄養士が、在籍する学校で家庭科の授業を行ったため、計上していない。

- (2) 所長、栄養士、調理員が配膳状況の確認や、小学3年生児童と一緒に給食を食べて、献立や給食についての話をしながら、子どもたちの希望や感想などの把握に努めた。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
2	13	3	18

- (3) 栄養士が、学校の要請により、学校へ出向き、食育授業を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	12	0	12

3 施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務及び警備委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
 (2) 衛生保守管理業務を実施し、食中毒予防対策に努めた。

<評価>

- ・地産地消を基本とし、野菜や卵等の食材については地元産を優先的に使用するなど、その時々旬の食材を使って、安全・安心で美味しい給食の提供に心掛けている。
- ・栄養士による児童・生徒への栄養指導や残菜を減らす取組については、効果が期待できる。

社会教育総務関係

1 社会教育団体育成事業

(1) 文化会補助金

匝瑳市文化団体協議会への助成を通じ、文化・芸術活動の振興及び市民サークルの育成に努めた。

文化祭では、八日市場・野栄の両会場で延べ2,000人の来場者があり、賑わいをみせた。

(2) 子ども会育成事業補助金

子ども会活動の充実を図るため、安全対策講習会、レクリエーション事業等に対し助成し、子どもたちの健全な成長が図られた。

23団体 会員数1,603人

(3) 八咫少年少女発明クラブ運営補助金

児童の創造性を育み、豊かな人間形成を図るため助成した。

児童と指導者の活動の充実が図られた。

修了生23人

(4) 匝瑳市PTA連絡協議会補助金

地域総合連携による青少年の健全育成と、安全で健やかな心身を育てる育成環境の整備を目的として、補助金を交付した。

バレーボール大会等の実施により、会員相互の交流を深め、親睦が図られた。

(5) ガールスカウト千葉県第98団運営補助金

ボランティア活動等の地域社会に根ざした活動を通して、少女たちの社会性を育てることを目的として補助金を交付した。

活動を通じて責任ある思いやりを持った行動を起こせる女性への成長が図られた。

(6) ボイスカウト匝瑳第1団運営補助金

自発的活動を通して、青少年が健康で社会に奉仕し得る能力と人生に役立つ技能を体得し実践できることを目的として補助金を交付した。

各年齢に応じた部門ごとに、年間を通して自然体験・生活体験・社会体験・奉仕活動を展開し、自発活動を促すことによって、子どもたちの心身の健やかな成長が図られた。

2 ふるさと自然散策道管理事業

ふるさと自然散策道の施設・駐車場等の維持管理を行うことにより、文化財視察訪問者の受入れ及び地域自然の保護を図ることができた。

3 フロンティア学寮事業

青少年相談員連絡協議会主催により、野田・栄・共興・平和・豊和・椿海地区の小学5・6年生を対象に生涯学習センターを寮として、家庭を離れ共同生活を行う通学合宿を行った。

事業終了後の作文とアンケートにより、参加児童の精神面の成長が感じられるコメントが多く寄せられた。

参加人数： 野田・栄地区 18人 共興・平和地区 24人

豊和・椿海地区 14人

※ 八日市場小・豊栄小・須賀小・吉田小については、小学5・6年生を対象とした「さふさ委員会」主催による通学合宿が、匝瑳高等学校の「至誠館」を会場に、毎年実施されている。

4 成人式の開催

成人式実行委員会が中心となり、1月7日に祝賀式典を開催した。

二十歳の良い思い出になったという声が多数聞かれた。

対象者 (人)	出席者 (人)	出席率 (%)
364	293	80.5

5 文化財保護活用事業

- (1) 重要文化財飯高寺管理事業補助金 事業主体 宗教法人 飯高寺
 国指定重要文化財4棟を含む千葉県指定史跡飯高檀林跡を保全するため、火災報知・消火・避雷設備の保守点検に対する補助を行った。
 良好な状態での保存がなされた。
- (2) 飯高檀林コンサート補助金
 第22回飯高檀林コンサートを10月8日に開催した。
 質の高い演奏会を千葉県指定史跡飯高檀林跡で開催することにより、芸術文化の振興及び文化財保護の啓発が図られた。
 入場者数は1,000人を超え、本事業の趣旨を多くの方に広く理解していただけた。
- (3) 匝瑳市内出土遺物保存処理委託業務
 市内遺跡より出土した金属(直刀)を展示するために保存処理を行った。
 これにより貴重な埋蔵文化財の保存措置がとられた。
- (4) 文化財保存団体補助金
 指定文化財の保存・継承・普及活動を担う保存団体に対して、各団体の経済的負担を軽減し、文化財保存・伝承活動を支援した。貴重な文化遺産の保護につながった。

県指定八日市場盆踊保存会
 市指定松山神社神楽保存会
 県指定仁組獅子舞保存会
 市指定東郷神楽保存会
 市指定八雲神社祭礼囃子保存会
 市指定九十九里浜地曳大漁歌保存会
 市指定野手囃子保存会
 市指定六社大神神楽保存会
 史跡飯高檀林跡を守る会
 国指定木積箕づくり保存事業
 市指定亀崎如意輪まいり

- (5) 文化財保存修理補助金
 文化財の保存・修理に対する補助を行った。貴重な県・市指定文化財の保護につながった。
 県指定ハリストス正教会聖画

6 青少年体験活動推進事業

- (1) 子ども映画会、人形劇 2回開催 参加者数 計124人

子ども映画会(8月)	参加者数	44人
人形劇(11月)	参加者数	80人

 映画会では子どもたちに人気の映画や、小さな子どもにもわかりやすいストーリーのものを選び上映した。
 入場料は無料であったため、多くの子どもたちが映画にふれる良い機会となった。
 人形劇では、臨場感あふれる演目を見つめる姿が見られた。
 映画会や人形劇は子どもたちが芸術にふれ、楽しみながら感性を磨く良い機会となった。
- (2) 自然観察会 2回開催 参加者数 計88人

第1回自然観察会(4月)	観察地	市内里山・飯高	参加者数	34人
第2回自然観察会(5月)	観察地	鴨川市仁右衛門島	参加者数	54人

 親子での参加数が増え、リピーターも少なからずおり、おおむね募集定員を満たす盛況ぶりとなった。
- (3) 親子和菓子教室 2回開催 参加者数 23組 56人

7 青少年健康推進事業

- (1) 少年の日地域のつどい少年少女ミニバスケットボール大会 20チーム参加
次代を担う青少年が、スポーツ活動を通じて健全な身体と精神を養うとともに、青少年相互の友情を深め、自覚と誇りを高めることを目的に市と青少年相談員連絡協議会共催で実施した。子どもたちがスポーツの良さを理解できた。
- (2) わんぱくドッジボール大会 15チーム参加
- (3) 市民オリエンテーリング大会 雨天中止

8 家庭教育力活性化支援事業

- (1) 家庭教育学級の開設 16学級
幼稚園、小学校低学年及び中学校の保護者を対象に開設した。
- (2) 子育て講座の開催
多くの保護者が集まる参観日、学校開放日を活用し、各学級の計画に則り開催した。また、就学時健康診断、入学説明会でも子育てについてアドバイス等を行った。
- ・ 幼児期子育て講座 実施回数 10回
 - ・ 児童期子育て講座 実施回数 47回
 - ・ 思春期子育て講座 実施回数 8回
- 計 65回 参加者数 2,931人
- 家庭の教育力を高めるには、学校や地域の行事、学びの場に参加すること、人とかかわりあう中で学びが高まることへの理解が得られた。

9 埋蔵文化財調査事業

経営体育成基盤整備事業（豊和地区）に伴う埋蔵文化財調査（多古田低地遺跡）として、発掘調査成果の接合・復元等を行い整理した。

10 生涯学習講座開催事業

(1) 講座開設事業

各種講座を次のとおり開催した。

単位：人

講座名	回数	延受講者数	講座名	回数	延受講者数
やさしい琴	6	71	ヒーリング・ピアダンス	8	183
楽しい絵手紙	8	71	健康太極拳	8	205
親子休日チャレンジ	11	226	アロマストレッチと健康体操	8	76
お菓子づくり	8	152	おもしろ世界遺産	7	126
そば打ち	8	49			

講座の参加率は80.5%であった。

新しい講座を取り入れ、参加者の増加に努めた。

(2) 野栄寿大学

会員数 104人 回数 9回 延べ参加者数 613人

開催通知や寿通信を発行して講座内容を周知するとともに、受講生の作品を掲載するなどして、参加への呼びかけを行った。

外部講師についての情報収集に努め、新たな講師を招いて内容の工夫をした。

11 匠瑤市子ども読書活動推進計画（第二次）の策定

子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、①読書に親しむ機会の充実、②読書環境の整備、③普及啓発活動の推進を基本計画とし、平成30年度から平成34年度までの5年間を計画期間とする「匠瑤市子ども読書活動推進計画（第二次）」を策定した。

生涯学習センター管理関係

1 生涯学習センター管理業務

- (1) 生涯学習講座・行事の開催等、多種多様な面で貸館を行った。市民が生涯学習を楽しむ場として定着している。

各室利用状況

開館日数(日)	区 分	講座室A・B・C	会議室	調理実習室	講座室1・2
306	利用人数(人)	1,627	2,698	2,139	3,607
	利用件数(件)	178	186	114	265

区 分	1Fロビー	多目的ホール	研修室	資料室	全館
利用人数(人)	75	3,996	64	1,409	589
利用件数(件)	6	170	4	235	16

合計
16,204
1,174

- (2) 生涯学習センター消防設備修理
消防設備の修理を実施し、安全確保に努めた。
- (3) 生涯学習センター多目的ホール準備室天井修繕
多目的ホール内準備室天井の修繕を実施し、施設の適正な管理に努めた。

2 生涯学習センター改修事業

生涯学習センター非構造部材耐震改修工事を実施し、施設の安全確保に努めた。

福祉センター管理関係

1 福祉センター管理業務

- (1) 健康診断・行事の開催等、多種多様な面で貸館を行った。

各室利用状況

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)
娯楽室	34	301
研修室	0	0
ボランティア室		
和室	47	497
1階ロビー他	0	0
診察室		
会議室		
合 計	81	798

- (2) 野栄福祉センター消防設備修理
消防設備の修理を実施し、安全確保に努めた。

保健体育総務関係

1 スポーツ健康推進事業

各種スポーツ教室・大会を開催し、スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツ関係団体と連携して、市民の健康・体力づくりに努めた。

各種スポーツ教室については、子どもから中高年まで幅広い年齢層の方々が自分の好みに応じたスポーツを楽しみ、健全で明るく豊かな市民生活を送ることに貢献することができた。

また、各種大会には市内外から多数のチーム選手が参加し、気迫のこもる白熱した試合が展開され、大会を盛り上げるとともに交流を深めることができた。

(1) 各種教室関係

単位：人

教室名	回数	延参加者	教室名	回数	延参加者数
卓球教室	20	290	ラグビースクール	38	305
ジュニアバレーボール教室	45	872	ジュニアサッカー教室	17	85
健康太極拳教室	20	357	テニス教室	16	64
ヨガ教室	20	426	バレーボール教室	34	215
アイススケート教室	1	54			

※ エアロビクス教室・昼の卓球教室・初めてのテニス教室・中学生バスケットボール教室は、八日市場ドーム改修工事及び天候不良等により中止した。

(2) 大会・行事関係

開催日	大会・行事名	会場	チーム・参加者数
4/2(日), 15(土)	春季少年野球大会	みどり平公園野球場	4チーム
4/16(日)	オーバーフォーティ婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	24チーム
5/28(日) 11/5(日)	ふれあい健康ウォーク(春、秋)	勝浦市 鎌倉市	92人(春：40人、秋：52人)
6/18(日)	県民の日記念婦人バレーボール大会	のさかアリーナ	11チーム
6/24(土)	県民の日記念近隣中学校招待ソフトボール大会	八日市場第二中学校	6チーム
7/9(日)	ユニカール大会	のさかアリーナ	12チーム
8/6(日)	チャレンジフィッシング	飯岡漁港	35人
8/27(日)	少年少女剣道大会	のさかアリーナ	94チーム
11/26(日)	少年少女サッカー交流大会	野手浜総合グラウンド	32チーム
1/8(月祝) 1/13(土)	市長杯匝陵ミニバスケットボール大会	のさかアリーナ 他	29チーム
2/17(土)	教育長杯タグラグビー大会	八日市場ドーム	中止
2/24(土)	ニュースポーツ大会	八日市場ドーム	ギネス：94名 カローリング：11チーム
3/17(土), 18(日) 3/21(水祝)	市長杯匝陵バレーボール大会	八日市場ドーム 他	72チーム(870人)

2 体育関係団体運営補助事業

(1) 匝瑳市体育協会運営費補助金

体育協会等が行う各種大会へ大勢の選手を派遣したことにより、各種スポーツの競技力が向上した。

大会名	参加者数
市民体育大会の開催	19競技 2,793人参加
千葉県民体育大会への選手派遣	12競技 180人参加
東総毎日駅伝大会の開催	103チーム参加
匝瑳市健康マラソン大会の開催	401人参加
東部五市体育大会への選手派遣	19競技 351人参加

(2) 匝瑳市総合型地域スポーツクラブ補助金

のさかスポーツクラブが開催した各種スポーツ教室等には、延べ3,292人の会員が参加し、地域に根ざしたスポーツの振興に寄与している。

- ア 会員 282人
(中学生以下44人・高校生以上65歳未満99人・65歳以上139人)
- イ 教室 (月2回) ソフトバレー・卓球・バドミントン・ピアダンス・ウォーキング・グラウンドゴルフ
(月4回) ヨガ・ユニカール
- ウ 大会 4月8日・11月4日 グラウンドゴルフ
6月4日 卓球
7月9日・9月17日 ユニカール・ソフトバレー
9月12日 バドミントン
- エ 健康ハイキング 5月7日 国営武蔵丘陵公園 10月17日 濃溝の滝
11月19日 花貫溪谷 3月11日 横須賀・猿島

保健体育施設関係

1 市営体育施設維持管理と貸出業務

市営グラウンド(野球場1面、テニスコート5面)、野手浜総合グラウンドの貸出業務と維持管理に努めた。

(1) 市営グラウンドは八日市場第一中学校のクラブ活動及びグラウンドゴルフ(野球場/外野)での貸出しが主である。

市民が気軽に野球やテニスなどを楽しむ場として定着している。

利用状況

	利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
市営野球場	291	385	6,124
テニスコート	278	351	9,434

(2) 野手浜総合グラウンドは土・日曜日を中心に、サッカーやラグビーなどを楽しむ場として定着している。

利用状況

利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
100	141	11,247

2 都市公園球場貸出業務

都市公園野球場2面(山桑公園球場、みどり平球場)の貸出業務に努めた。

どちらの球場も主に土・日曜日の利用となっている。また、外野の芝生を使つてのグラウンドゴルフで週2回(土・日曜日以外)ほど利用され、市民が野球やグラウンドゴルフを楽しむ場として定着している。

なお、平成29年12月から平成30年3月までの間、改修工事により両球場とも利用を停止した。

利用状況

	利用日数(日)	利用件数(件)	利用人数(人)
山桑公園球場	139	165	9,643
(うち夜間)	—	49	2,903
みどり平球場	132	133	4,794

3 八日市場ドームの維持管理と貸出業務

八日市場ドームの貸出業務と維持管理に努めた。

屋内スポーツ活動の拠点として、各種スポーツの普及・拡大と市民の体力向上を図りながら、八日市場ドームの効果的活用を努めた。

年間の利用人数は42,612人、1日当たり約152人が利用しており、市民が気軽に各種スポーツを楽しむ場として定着している。

平成29年5月から9月までの間、耐震改修工事によりメインアリーナの利用を停止したため、年間の利用人数が減少した。

利用状況

開館日数（日）	利用件数（件）	利用人数（人）
280	1,712	42,612

4 ふれあいスポーツランドの維持管理と貸出業務

各種行事の開催・スポーツ・文化等、多種多様な面で貸出業務を行った。

年間の利用人数は67,023人、1日当たり約219人が利用しており、市民が気軽に各種スポーツを楽しむ場として定着している。

利用状況

開館日数	区分	アリーナ	文化ホール	トレーニングルーム	さざんか広場	その他
306	件数（件）	662	373	1,525	440	1,256
	人数（人）	40,515	8,660	1,525	15,067	1,256

5 八日市場ドーム改修事業

メインアリーナの非構造部材耐震改修工事を実施し、施設の安全確保に努めた。

単位：円

事業費	国県支出金	市債	その他	一般財源
87,696,000	0	60,300,000	0	27,396,000

6 パークゴルフ場整備事業

子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめる生涯スポーツの施設として、また、地域のコミュニティ活動のさらなる活性化を促すため、「吉崎浜野外活動施設」を転用して、18ホールのパークゴルフ場を整備するため、測量調査と実施設計を行った。

単位：円

事業費	国県支出金	市債	その他	一般財源
3,238,800	0	0	0	3,238,800

<評価>

- 幅広い年代を対象に、文化事業からスポーツ推進と多岐にわたり様々な事業を実施しており、市民のニーズに沿った効果が期待できる。
- 出土した埋蔵文化財については、定期的に展示するなど積極的なPR活動に取り組むことにより、有効活用につながると考える。
- 子どもたちの読書離れが懸念される今日、「匝瑳市子ども読書活動推進計画」の策定は意義あるものであり、実効あるものとするためには、学校と図書館、さらに家庭との連携が不可欠と考える。

図書館関係

1 入館者数と利用状況

(1) 時間別入館者数

単位：人

	八日市場図書館			のさか図書館		
	9時～ 17時	17時～	合計	9時～ 17時	17時～	合計
4月	7,308	1,575	8,883	1,038	76	1,114
5月	7,405	1,822	9,227	917	137	1,054
6月	7,570	1,956	9,526	943	135	1,078
7月	9,044	1,871	10,915	1,334	130	1,464
8月	8,793	1,924	10,717	1,985	163	2,148
9月	1,934	480	2,414	1,268	118	1,386
10月	5,626	1,309	6,935	1,107	115	1,222
11月	7,307	1,554	8,861	1,022	87	1,109
12月	6,645	1,300	7,945	1,025	57	1,082
1月	6,503	1,306	7,809	872	82	954
2月	5,681	1,167	6,848	741	44	785
3月	7,554	1,526	9,080	1,035	79	1,114
合計	81,370	17,790	99,160	13,287	1,223	14,510

(2) 図書館利用状況

単位：人

月	開館日数	貸出人数	左の内訳		貸出点数	左の内訳		学習室等 利用人数	左の内訳	
			八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館
4	25	4,798	4,188	610	24,444	22,007	2,437	398	392	6
5	25	4,774	4,309	465	24,741	22,519	2,222	641	639	2
6	25	4,838	4,359	479	24,411	22,167	2,244	458	456	2
7	24	5,063	4,472	591	25,920	23,294	2,626	581	563	18
8	26	5,346	4,590	756	28,431	25,432	2,999	577	537	40
9	24	1,757	1,152	605	11,258	8,238	3,020	144	121	23
10	24	3,586	3,042	544	20,551	17,889	2,662	369	358	11
11	25	4,369	3,893	476	22,240	19,915	2,325	556	555	1
12	22	4,172	3,732	440	23,605	20,920	2,685	635	629	6
1	22	4,220	3,793	427	22,391	20,138	2,253	527	515	12
2	18	3,342	2,981	361	17,557	15,654	1,903	397	393	4
3	26	4,631	4,143	488	23,660	21,246	2,414	425	413	12
計	286	50,896	44,654	6,242	269,209	239,419	29,790	5,708	5,571	137

※ 八日市場図書館は、9/8から10/9まで空調設備改修工事により臨時休館

(3) 貸出登録者数

25,407人

2 読書普及促進事業

図書館資料の充実と整備を行い、利用者サービスの向上に努め、公共図書館の役割を果たすことができた。

想像力を高め豊かな人間性を養うために、おはなし会や人形劇を楽しむ会等をボランティアの協力により開催し、読書の普及に努めるとともに、利用者へのサービス拡大のため、他の図書館との連携により相互貸出・借入を実施した。

このほか、学校等との連携活動として、児童・生徒への調べ学習等の支援を行い、読書会・読書グループのテーマ本の選定等、読書会活動の支援を実施し、読書普及事業を幅広く進めることができた。

- (1) 資料の整備等
 ア 購入図書等 一般図書 6,804冊
 児童書 2,141冊
 雑誌 191誌
 新聞 19紙
 イ 寄贈図書等 一般図書 215冊
 児童書 16冊
 雑誌 6誌
- (2) 複写サービス 2,197枚
 (3) 予約・リクエストサービス 7,173冊

平成30年3月31日現在 蔵書数

蔵書総数	286,776冊
八日市場図書館	253,863冊
のさか図書館	32,913冊

(4) 主催事業等

単位：人

区分	内 容		開催月	参加者	
子ども向け	おはなし会	八日市場（毎週土曜日43回）	4月～3月	263	
		のさか（毎月第4土曜日12回）		158	
	おはなしを楽しむ会（2回）		4月・12月	77	
	中学生社会体験学習（4回）		6月～11月	7	
	小学生仕事体験（1回）		7月	4	
	読書感想文の書き方講座	八日市場	低学年・高学年	7月・8月	42
		のさか			32
	図書館たんけん（2回）		8月	13	
	高校生インターンシップ（2回）		8月・11月	3	
	赤ちゃんと楽しむわらべうたの会（1回）		10月	11	
	人形劇を楽しむ会（1回）		1月	66	
	トリックアート工作会（2回）		3月	55	
社会科見学・校外学習（7回）		5月～10月	207		
大人向け	読書会・読書グループへの支援（15回）		4月～3月	78	
	歴史ウォーク（1回）		10月	28	
	書庫見学会（1回）		11月	13	
県立東部図書館・県内外公共図書館相互協力(毎週水曜日) 延べ貸出 1,683冊 借入 373冊 合計 2,056冊					

<評価>

- ・おはなし会や体験学習、読書感想文の書き方講座などの主催事業は、子どもたちに非常に有益である。近隣の童話作家を招いて読み聞かせを開催するなど、さらなる取組を期待する。
- ・図書館司書と学校が連携し、学校図書館の改善点などについてアドバイスをすることにより、子どもの読書活動の活性化につながると考える。
- ・子どもたち全員に図書カードを持たせることにより、本を借りる機会が増えることにつながると考える。

公民館関係

1 公民館利用状況

主催事業の充実を図るとともに、環境の整備や使い勝手などに配慮し、サービスの向上に努めた。

月	開館日数	利用人数 (人)	利用件数 (件)			
			主催事業	社教団体	その他	計
4	26	3,135	0	130	78	208
5	26	3,857	3	138	76	217
6	26	4,474	28	130	93	251
7	26	4,761	32	126	83	241
8	27	2,398	24	97	53	174
9	26	4,478	28	125	94	247
10	26	5,206	30	115	112	257
11	26	4,313	28	158	88	274
12	23	3,235	31	109	71	211
1	23	4,077	33	121	77	231
2	24	6,469	29	120	68	217
3	27	4,708	0	145	87	232
合計	306	51,111	266	1,514	980	2,760

2 市民ギャラリーの活用促進

作品等の展示の場となる「市民ギャラリー」の利用促進に努め、多くの団体の利用により幅広いジャンルの作品を鑑賞する機会を設けることができた。

団体区分	利用団体数	主な内容	利用日数	来館者数 (人)
主催事業	1	「公民館まつり」における各種作品展示	2	400
社会教育団体	11	書道・美術・写真等作品展示	55	4,609
教育団体	4	中学生・高校生の書道・美術等展示	20	1,971
一般団体	5	書道・美術・写真等作品展示	32	2,504
官公署	5	写真・華道・各種作品等展示	26	916
合計	26		135	10,400

3 高齢者教室（寿大学）開催事業

高齢者の交流と教養を高める場として、寿大学開講式の際に講演を行った。1月には芸能部門の発表会を開催し、生きがい講座を11講座実施した。

市民の高齢化が進む現在、更なる充実が求められている。

講座名	コース名	回数	開催期間	延受講者数
教養講座	開講式・新春発表会	2	5月・1月	165
生きがい講座	民謡	8	6月～1月	128
〃	舞踊	8	6月～1月	80
〃	健康社交ダンス	8	6月～1月	102
〃	詩吟	8	6月～1月	76
〃	カラオケ	8	6月～1月	233
〃	手芸	8	6月～1月	131
〃	書道	8	6月～1月	79
〃	健康リンパセラピー	8	6月～1月	120
〃	川柳	8	6月～1月	56
〃	俳句	8	6月～1月	52
〃	短歌	8	6月～1月	57
合計		90		1,279

4 公民館講座開催事業

アンケート等の要望をもとに29教室開催し、多くの市民が楽しく参加できるよう講座の充実に努めた。公民館の利用が少ない男性向けの教室も開催し、受講者数の増加を図った。

今後も多くの市民が参加しやすい環境づくりが必要となっている。

単位：人

教室名	回数	開催期間	延受講者数
太巻き寿司教室（初級）	4	6月～9月	49
太巻き寿司教室（中級）	4	10月～1月	35
楽しむ民謡教室	8	6月～1月	144
匠瑤の文化財を知る教室	3	10月～1月	33
ゆかたの着付け教室	3	7月	34
茶道入門教室	8	6月～1月	62
書道教室	8	6月～1月	112
琴（初級）教室	8	6月～10月	60
やさしい絵画教室	8	6月～1月	74
バラ入門教室	4	6月～1月	54
基礎から学ぶ庭いじり教室	7	5月～9月	46
盆栽入門教室	6	5月～1月	45
フラワーアレンジメントの基本教室	7	7月～2月	93
初歩からの陶芸教室	8	6月～1月	81
初歩からの七宝焼教室	8	6月～1月	136
パッチワークキルト教室	8	6月～1月	85
楽しい絵手紙教室	8	6月～1月	75
アメリカンフラワー教室	8	6月～1月	113
家庭料理教室	6	6月～1月	92
オトコの料理道場教室	4	10月～1月	36
クリスマス&バレンタインスイーツ教室	1	2月	6
ピアダンス教室	8	10月～1月	101
ハワイアンフラ入門教室	8	6月～1月	42
癒しのヨーガ教室	8	6月～9月	157
ヨガ健康ストレッチ教室	8	6月～1月	75
歌謡教室	8	6月～1月	129
しめ縄づくり教室	1	12月	27
アロマセラピー教室	3	11月～1月	46
公民館移動教室	2	9月～2月	38
合計	175		2,080

5 公民館まつり開催事業

開催日 2月10日（土）・2月11日（日）

講座受講生とサークル会員が1年間の学習及び活動の成果を発表する「公民館まつり」を2日間にわたり開催し、多くの市民に活動等の内容を周知することができた。

<評価>

- ・様々な講座を開設しているが、利用者の多くが高齢者である。若い方も参加できるような魅力ある講座を企画するなど、さらなる取組を期待する。
- ・公民館・図書館が連携し、ロビー等、人目に付く場所を有効活用し、講座や各種イベントについて情報発信するなど、さらなる取組が必要と考える。

匝瑳市教育委員会委員名簿

職名	氏名
教育長	二村好美
教育長職務代理者	平山孝雄
委員	伊藤博之
委員	熱田とし子
委員	大木睦子

(平成30年4月1日現在)

点検及び評価有識者会議委員名簿

齋藤光雄
石井秀光
小関和雄
椎名和浩

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（第26条）の規定に基づき、平成29年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験者の知見を活用して点検及び評価を行い、作成・公表するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。